

観世流・舞囃子 ^{えびら}「簀」

和泉流・狂言 ^{ね おん ぎょく}「寝音曲」

観世流・能 ^{も み じ が り}「紅葉狩」

小牧山薪能

小牧山文化事業 入場無料

たきぎのう

おもて しかみ
面:顰

作:出目友水康久

KOMAKI-YAMA
TAKIGINOH

令和6年9月21日(土)

会場/小牧山 史跡公園

(雨天の場合:まなび創造館あさひホール)

※演能中に雨が降った場合は中止となります。

観覧席開場 / 午後4時

オープニング
セレモニー / 午後5時

薪能開演 / 午後6時

主催/小牧市・小牧市教育委員会 企画運営/小牧山薪能実行委員会

共催/小牧市観光協会、こまき市民活動ネットワーク、こまき市民文化財団

後援/中日新聞社、小牧市文化協会、小牧豊山くらしのニュース、小牧商工会議所

協力/公益社団法人能楽協会 名古屋支部

問合せ先/文化・スポーツ課 (0568) 76-1166

(当日の問合せ先/小牧市役所代表 (0568) 72-2101)

※午後6時からの薪能公演中のカメラ、ビデオ、録音機器、携帯電話等による

撮影・録音・録画は固くお断りいたします

※薪能会場内への酒類の持ち込み、水分補給以外の飲食はできません。

こまきと一緒に、育っていききたい。
Komaki



SDGs 未来都市
こまき

番組

(午後)

5:00 オープニングセレモニー
名古屋市立名東高等学校能楽研究部 仕舞
小牧市謡曲連盟 仕舞
火入れ式

6:00 親世流・舞囃子「^{えびら}箆」

シテ (梶原源太景季) 旭子弘介高志親貴
笛 沢村戸村眞友昭之義雅幸裕
小鼓 吉山船河村田中山藤
大鼓 伊
地謡 伊

6:15 和泉流・狂言「^{ね おんぎよく}寝音曲」

シテ (太郎冠者) 義三郎
アド (主) 松田 又三郎
後見 野村 野村 信朗

—— 休憩 10分 ——

6:50 親世流・能「^{もみじ がり}紅葉狩」

シテ (女) 子鷗佳世子子介幸樹裕郎学幸郎輝長高志祐大親勲旭貴
後シテ (鬼神) 津勘紀音洋邦雅 正俊次 津一 洋宜義雅幸 幸 裕
ツレ (侍女) 三田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
ツレ (侍女) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
ツレ (侍女) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
ワキ (平維茂) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
ツレ (從者) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
ワキツレ (從者) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
アイ (侍女) 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
アイ 久田若千 梅若千 井富本元島上松 嘉裕 川田中澤本山田沢伊
笛 小鼓 大鼓 後見 地謡

7:50 終演予定

※出演者等は一部変更となることがあります。ご了承ください。

舞囃子 箆(えびら)

西国の僧が都見物の途中、生田川に着きます。そこに色あざやかに咲いている梅ノ木がありました。来合わせた里人に問うと、「箆(えびら)の梅」だと答えます。名前の由来を聞くと、昔、源平合戦の折、源氏方の梶原景季(かげすえ)が、この花を箆にさして笠印として、奮戦活躍したことから箆の梅の名が残ったと説明します。そして、生田・一の谷の合戦の模様を話します。夕暮れになり旅僧が一夜の宿を乞うと、里人は自分は景季の霊だと名乗って、梅の木陰に消えます。

狂言 寝音曲(ねおんぎよく)

い、消えていきます。
前夜酔い紛れに小唄を唄っていた召使い(太郎冠者)。それを偶々聞きつけた主人は、自分の前で唄ってみよと命じます。太郎冠者は今度も度々唄わされては迷惑と考え、「酒を吞まねば唄えない」「女の膝枕がないと唄えない」などと次々に条件を付けて・・・。

能 紅葉狩(もみじがり)

秋の一日、信濃の国戸隠山に、高貴な上臈が侍女を従えて、紅葉狩りの酒宴をおこなっています。一方、鹿狩にきた平維茂一行は、そのことを知り、酒宴を妨げない

ように、馬から降り、杵を脱いで、姿が見えないよう心遣いをします。すると、女は維茂一行を酒宴に誘い、断りかねた維茂は盃を重ね、美女の舞に見とれます。いつしか酔いがまわり、維茂は寝てしまいます。それを見届けた女たちは、目を覚ますなよ、と言いいおいて山に消えます。

維茂の夢のうちに、男山八幡宮の末社の神が現れ、神剣を授け、鬼神を退治するよう神勅を伝えま

す。維茂が目覚めると、山中は雷がとどろいて騒然となります。先程までの女が化生(けししょう)の姿を現し、鬼女となって襲ってきます。維茂は、騒ぐことなく、太刀を抜いて立ち向かい、激しい戦いの末、鬼神を斬り伏せます。

出典 舞囃子「箆」(http://hisadakan-oh.com/story/011_ebira.html)
狂言「寝音曲」(https://kyogen.co.jp/outline/post_113)
能「紅葉狩」(http://hisadakan-oh.com/story/074_momijigari.html)



会場までのアクセス

小牧山史跡公園…小牧市堀の内一丁目1番地

無料シャトルバス 14:30~22:30

小牧駅東 (バスターミナル南側) 会場 (山北橋口) 約10分間隔で運行します

名鉄バス……………「小牧市役所前」停留所すぐ
こまき巡回バス こまくる……………「小牧山前」停留所すぐ
名鉄小牧線(名古屋市営地下鉄)……………「平安通駅」で、地下鉄上飯田線・名鉄小牧線へ乗り換え、「小牧駅」下車、西へ約1.2キロ(徒歩約15分)、名鉄バス(約5分)こまき巡回バス こまくる(約11分)「小牧山前」停留所すぐ
名鉄犬山線……………「岩倉駅」下車、名鉄バス(約20分)「小牧市役所前」停留所すぐ

東名高速道路・名神高速道路…「小牧インター」出口から車で約5分
国道41号……………小牧市内「弥生町」の交差点を東へ約600m
名鉄高速バス(近距離高速線)……………名鉄バスセンター(名古屋)乗車(約40分)栄乗車(約25分)「小牧市役所前」停留所すぐ

飲酒運転は絶対におやめください

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい

同日開催 こまき信長夢夜会



史跡小牧山は織田信長が4年間を過ごし、天下統一への足がかりとした信長ゆかりの地です。その小牧山に信長の秋の夜会を再現します。会場内を彩る照明やお花、お酒、グルメ、JAZZ、情熱的なサルサのステージ、そんな“おもてなし”の数々を皆様も信長に招かれた客人の気分ぜひ楽しんでください。

詳しくは <https://www.city.komaki.aichi.jp>

9月21日(土) 午後3時から午後10時

会場 小牧山 史跡公園 雨天決行

問合せ先 小牧市シティプロモーション課(0568)76-1172

(一社)小牧市観光協会 (0568)39-6123[当日]

音声ガイド

能のセリフや場面の解説を音声ガイド(「箆」「紅葉狩」)する、イヤホン付FMラジオを貸出します。

料金 500円(レンタル料)+1,500円(保証金)
※保証金はラジオ返却時に返金します。

申込方法 当日、新能FM ガイドラジオ貸出所(小牧山 史跡公園内)にてお申込みください。